

施策評価シート

施策等名称	公民館の充実	体系番号	0201020101
		主管課	生涯学習課(中央公民館)

1 施策基本情報

現状と課題	中央公民館は、住民の生涯学習推進の中核を担う施設として様々な学習の機会と場を提供しています。利用者数は、ここ5年間程はほぼ横ばいで推移しています。事業として、各種講座、音楽祭、芸能祭、芸術祭、野排球大会等を開催していますが、若者の参加減少、社会教育関係団体等の高齢化などの課題があります。施設及び機器については老朽化による修繕等が増えている現状です。早めの対応に努めていますが突発的な不具合発生も多い状況です。 地区CCは地区公民館(地区館)として位置付けられ、地区館と本館、分館(自治公民館)と地区館の連携により地域での公民館活動を推進しています。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる環境づくりを目指して、各種講座等多様な学習活動を支援しながら、人々の交流を通じての人づくり、地域づくりを目指して公民館活動を展開する。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時 (平成29年度値)	2022年度目標値	
				2022年度目標値	2027年度目標値
①	公民館利用者数	中央公民館利用人数(人) ※ロビー展・芸術祭等の不特定来館者数は未把握のため含まず。出前講座人員含まず。	45,353	48,000	50,000
				100	100
				56	60
②	公民館講座満足度	講座終了時アンケートによる満足者数/アンケート回答者数 (%) ※平成29年度途中から集計開始のため実績値なし	-	100	100
③	地区公民館事業	10地区公民館で開催された講座及び事業の数(件)	53	56	60

施策の柱1	名称	公民館の運営と機能の充実		主管課	生涯学習課(中央公民館)			
	詳細	生涯学習の場であり、出会い・つながる場・成果発表の場である中央公民館を、生涯学習の推進を図っていく中心的・中核的な施設として位置づけ、事業の推進を図ります。また、住民の自主的・主体的な活動拠点としてグループ活動の支援を進めます。施設の老朽化を踏まえ、安心安全に気持ちよく使用できるよう維持・管理・修繕等を行っていきます。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	公民館利用者数	中央公民館利用人員数(人) ※ロビー展・芸術祭等の不特定来館者数は未把握のため含まず。出前講座人員含まず。	45,353	48,000	1	公民館運営事業	実施
					50,000	2	中央公民館施設管理事業	実施
	2					3		
	3					4		
						5		
						6		
	基本政策間連携							

施策の体系	施策の柱2	名称	中央公民館活動事業の充実と連携		主管課	生涯学習課(中央公民館)			
		詳細	多様化する住民ニーズを的確に捉え、各種講座や事業等を計画的に推進するとともに、住民による主体的な活動が生まれる環境づくりを進めます。						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
		1	公民館講座満足度	講座終了時アンケートによる満足者数/アンケート回答者数 (%) ※施策指標②記載と同じ	-	100.00	1	公民館講座事業	実施
						100.00	2	高齢者大学事業	実施
		2	音楽祭・芸能祭参加団体数	(団体)	56	58	3	公民館人権教育事業	実施
						60	4	公民館報発行事業	実施
		3	芸術祭(作品展示)出品点数	(点)	810	900	5	芸術祭等開催事業	実施
						1000	6		
		基本政策間連携							

施策の柱3	名称	地区公民館・分館事業の充実と連携		主管課	生涯学習課(中央公民館)			
	詳細	地区公民館と中央公民館、分館と地区公民館の連携を一層強め、地域での公民館活動の推進と学習活動の成果が地域づくりの実践に結びつくよう支援します。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	地区公民館講座及び事業数	10地区公民館で開催された講座及び事業の数(件)	53	56	1	地区公民館事業	実施
					60	2	分館活動促進事業	実施
	2	分館実施事業数	80分館で実施された事業の数(件)	579	570	3		
					580	4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							

施策等名称	公民館の充実	体系番号	0201020101
		主管課	生涯学習課(中央公民館)

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	公民館利用者数	45,353	49,612	43,703			
1		48,000	103.36	91.05	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	平成21年度以降横ばい傾向であったが、平成30年度は団体利用増等により大きく増加。利用団体の高齢化、固定化が課題であるが、活動拠点施設としてのニーズは一定してある。					
	2019年度	年度末から新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館事業及び主催事業の多くが延期・中止となり利用者数の伸びがなかった。この影響は翌年度も続くと考えられる。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	公民館講座満足度	-	96.00	95.00			
2		100.00	96.00	95.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	講座については高い満足度となっている。比較的若い世代の参加が少ない。若者対象通年講座は来年度見直しとする。					
	2019年度	講座については高い満足度となっている。比較的若い世代の参加が少ない。若者対象講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、出席予定者は少なかった。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	地区公民館事業	53	50	40			
3		56	89.29	71.43	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	地区事業は37件。分委会による住民参加事業として継続実施を支援していく。地区講座開催は13件。開催は地区によりばらつきがある。他地区事例等により未実施地区を減らしていく。					
	2019年度	地区事業は29件。分委会による住民参加事業として継続実施を支援していく。地区講座開催は11件。開催は地区によりばらつきがある。今年度は新型コロナウイルス感染予防のため中止したのものが実施数が減少した。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱1	公民館利用者数	45,353	49,612	43,703			
1		48,000	103.36	91.05	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	平成21年度以降横ばい傾向であったが、平成30年度は団体利用増等により大きく増加。利用団体の高齢化、固定化が課題であるが、活動拠点施設としてのニーズは一定してある。					
	2019年度	年度末から新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館事業及び主催事業の多くが延期・中止となり利用者数の伸びがなかった。この影響は翌年度も続くと考えられる。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱2	公民館講座満足度	-	96.00	95.00			
1		100.00	96.00	95.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	開催講座については高い満足度となっている。比較的若い世代の参加が少ない。若者対象通年講座は来年度見直しとする。					
	2019年度	講座については高い満足度となっている。比較的若い世代の参加が少ない。若者対象講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、出席予定者は少なかった。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱2	音楽祭・芸能祭参加団体数	56	53	55			
2		58	91.38	94.83	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	直近5年間でみて参加団体数はほぼ横ばいで推移。市民活動における発表の場として定着している。市民自らによる運営を支援。					
	2019年度	直近5年間でみて参加団体数はほぼ横ばいで推移。市民活動における発表の場として定着している。市民自らによる運営を支援。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	公民館の充実	体系番号	0201020101
		所管課	生涯学習課(中央公民館)

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱2 3	芸術祭(作品展示)出品点数	810	750	740			
		900	83.33	82.22	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	高齢化等による団体の解散により出品数は減少傾向。個人出品呼びかけとともに芸術祭自体の運営を見直していく。					
	2019年度	高齢化等による団体の解散により出品数は減少傾向。個人出品呼びかけとともに芸術祭自体の運営を見直していく。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3 1	地区公民館講座及び事業数	53	50	40			
		56	89.29	71.43	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	地区事業は37件。分委会による住民参加事業として継続実施を支援していく。地区講座開催は13件。開催は地区によりばらつきがある。他地区事例等により未実施地区を減らしていく。					
	2019年度	地区講座11件開催(12件予定したが新型コロナの影響により1件中止)。地区事業29件実施(35件予定したが新型コロナの影響により6件中止)。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3 2	分館実施事業数	579	564	555			
		580	97.24	95.69	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	分館事業数は若干減少したがほぼ横ばい。分館活動推進のため、市は事業交付金により支援していく。					
	2019年度	分館事業数は若干減少したがほぼ横ばい。分館活動推進のため、市は事業交付金により支援していく。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	公民館の充実	体系番号	0201020101	
		主管課	生涯学習課(中央公民館)	

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年(前年度比)		2019年(前年度比)		2020年(前年度比)		2021年(前年度比)		2022年(前年度比)		
投資額	事業費(円)	49,640,382		46,740,895	0.94	48,451,000	1.04					
	うち一財(円)	48,728,916		45,875,816	0.94	47,694,000	1.04					
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)											
進捗評価		おおむね順調		おおむね順調								
総合評価	主な取組内容や成果	中央公民館名称変更年として例年事業に加えての事業を実施した。講座においては高い満足を得ている。また、施設の工事・修繕等も予算内で出来る限りの対応をした。年間利用者数も増加した。地区公民館、分館支援により地域づくりに寄与。		例年開催している講座については新型コロナウイルス発生以前まで順調に実施できていた。施設の工事・修繕も予算内で出来る限りの対応ができた。年間利用者が減となった理由は新型コロナウイルス予防対策による講座の中止が原因と考えられる。								
	課題	建物及び設備の老朽化。利用団体の高齢化により解散団体が増えている。芸術祭関係事業への参加団体の固定化。講座受講者において、男性及び40歳以下の参加者が少ない。		建物及び設備の老朽化。利用団体が高齢化している他、若年層の団体については短期での解散があった。芸術祭関係事業への参加団体の固定化。講座受講者において、男性及び青少年層の参加者が少ない。								
改革・改善	改革・改善内容	施設関係は、予防修繕を基本として長寿命化を図る。要望の多い冷房設置検討。講座関係は、アンケート等を活用してより内容を充実させていく。若者関係は講座メニューの検討とともに短期講座に変更しより参加しやすくする。芸術祭は、芸文協との協力のもと芸術祭催し等の見直しを図る。		施設関係は、予防修繕を基本として長寿命化を図る。要望の多い冷房設備は工事ではなく簡易的なもので対応できるか検討する。新型コロナウイルス感染防止のため今後は「新しい生活様式」に沿った公民館活動が行えるよう講座メニューや開催方法等を検討する。								
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	2		2							
		重点事務事業	1		1							
	理由	講座をきっかけとして公民館利用者を増やす。また、継続的な学習への発展、自主的な学習グループ等への支援により生涯学習の振興を図る。		講座をきっかけとして公民館利用者を増やす。また、継続的な学習への発展、自主的な学習グループ等への支援により生涯学習の振興を図る。								

作成担当者	田中ひろみ	辻井まどか			
最終評価責任者	平出 信次	北沢政英			
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月10日			